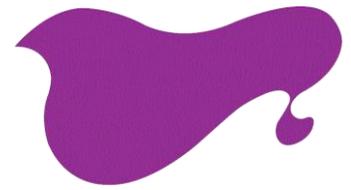


かん しゃ しん

感謝心



社会福祉法人 峰栄会

住 所 : 〒435-0056 浜松市東区小池町 38-1

TEL : 053-434-5710

FAX : 053-434-5108

H P : <http://houeikai5710.jp>

思想しっつ 祈りしっつ 共に生きる



～表紙の写真～

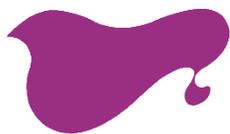
毎年恒例の年末の餅つき。
例年ですと、利用者さんで賑やかな会場ですが、今年も
昨年同様、無観客での開催となりました。
無観客であろうと、手は抜きません！！
力いっぱい杵を振りかぶり・・・

『よいしょ～』

利用者さんの声が聞こえてきそうな一枚に
なりました。

～今回の注目記事～
2 ページ
新年のあいさつ
3 ページ
おかげさまで30周年





社会福祉法人 峰栄会

新年のご挨拶



理事長 高杉 英成

早春

謹んで新年のお喜びを
申し上げます



さぎの宮寮



きじの里

今年の新年に、多くの人達は、
“今年こそは、コロナウイルスの終焉が・・・”
と、手を合わせてお願いをしたことと思います。昨年中は、コロナ感染のニュースに、日々、一喜一憂して一年が過ぎてしまった気がします。

年が明けても変異ウイルスが発見され、欧米では、一日の新規感染者が十万人を超えている国もあります。我が国も同じ様にならないことを、願うばかりです。

さて、今年の干支は、“壬寅（みずのえとら）”

この年は、六十年に一度回ってくる年のようなようです。

“草木が根を張り、土から芽を出し、種子ができる支度をする”ことを表す干支といわれています。

昔からこの年は、大きな変異が生じる年でもある様です。政治・経済・社会、又、海外でも同じ様に、多くの事案が生じてきました。

しかし、“虎穴に入らずんば虎子を得ず”という言葉通り、あまりに慎重になり過ぎ、リスクを避けるリスクの方が、私は大きくなるような気がします。今日のコロナ禍の中では、残念ながら慎重論が先行し俯きかげんな社会に成ってしまった様な気がいたします。

今こそ全ての事柄にはリスクはついて回ることを念頭におき、前を向いて進んでいく勇気を持ちたいものです。

このような事を考えることも、コロナ禍より得たものかもしれません。

又、福祉事業の大切さと大変さを多くの人が理解し、そして認知していただく事ができたことも、このコロナ禍からかもしれません。正に“塞翁が馬”ではないかと思えます。私共福祉事業に従事する者は、今まで以上に注目と期待をかけられる事を自覚し、一層の精進が必要であると思えます。

一日も早く、我々がウィズコロナに不自由さを感じなくなる日が来ることを念じております。そして、皆様方と共に、今年一年素晴らしい年を過ごしたいと願っております。





社会福祉法人 峰栄会

峰栄会は、令和3年12月15日、設立30周年を迎えました。

昨今の社会情勢を鑑み、25周年のような式典は中止し、社会福祉法人峰栄会設立30周年企画検討部会を立ち上げ、下記の目的で祝膳を企画いたしました。

タイトル：社会福祉法人峰栄会設立30周年感謝心祝膳

目的：社会福祉法人峰栄会30周年を迎えられたことに感謝し
利用者・職員とともに祝う

日時：令和3年12月15日（水）（法人登記日）昼食



当日の準備の様子

厨房で揚げた天ぷらを、主任たちが心を込めて詰めました。



30

社会福祉法人 峰栄会

おかげさまで30周年

メニューは、峰栄会（ほうえいかい）の6文字を頭文字とした、地元の食材を使用し、地産地消にこだわりました。

お弁当箱の熨斗も、お品書きも主任達が作成しました。



～メニュー～

- ㊦ ほうれん草のお浸し
- ㊧ うなぎのちらし寿司
- ㊨ えびと野菜の天ぷら
- ㊩ 芋の煮っころがし
- ㊪ 海鮮汁
- ㊫ いちご

令和3年度



きじの里 塗り絵コンクール

総合福祉施設きじの里では、平成30年度から「子どもからお年寄りの方まで誰でも参加できるイベント」として、きじの里の広報委員会主催のもと、塗り絵コンクールを開催しています。今年度で、第4回目となる塗り絵コンクール。ありがたい事に、年々応募枚数も増え、塗り絵コンクールが施設の恒例行事として、認知がされてきているように感じています。今後も施設の恒例行事となれるよう、継続してコンクールが開催できるように企画していきたいと思ひます。



主催：きじの里広報委員会

第4回 きじのさと めいえ コンクール

4つのめいえから好き な物を選んでね!!

金賞・銀賞・銅賞を受賞した方には、家品をプレゼント!!



募集期間：令和3年10月1日(金)～令和3年10月15日(金)
対象者：ご利用者・ご入居者・園児・ご家族・保護者・職員

<注意事項>

- ・応募作品は、1人1枚でお願ひします。
- ・色の塗り方は自由です。(※色鉛筆・絵具・ペンどれでもOK)
- ・用紙は ①：1階正面玄関の応募箱
②：学童の応募箱
③：こども園の応募箱 に入れて下さい。
(※名前とアピールポイントの記入をお忘れなく!!)

入選作品は、ホームページ又は、ブログに掲載します。
金賞、銀賞、銅賞の授賞は、ブログの「拍手」の数で決定します。
10月25日(月)～10月31日(日)の7日間の間で投票をよろしくお願ひします。

是非、きじの里のブログ「きじの住人」をご覧頂き、ご投票をお願ひします。
※ホームページからブログを見ることが出来ます。
(ホームページはQRコードを読み込み、入ることも出来ます。)

たくさんの応募お待ちしております!!



○：前年度までは、塗り絵の用紙の絵については、きじの里広報委員会のメンバーが用紙の絵を描いていましたが、今年度は、用紙の絵も、広報委員だけでなく、きじの里に入居されている方の作品を起用させて頂きました。

○：今年度の応募総数は、104枚。こども園の園児さん、特養の入居者様、学童に通っている児童又はその兄弟の方、保護者の方々等、様々な世代の方がコンクールに参加して頂けました。

○：金賞・銀賞・銅賞候補の作品は、きじの里のブログ「きじの住人」に掲載させて頂き、投票の数で賞を決めました。たくさんの閲覧本当にありがとうございました。

塗り絵コンクール

金賞・銀賞・銅賞 受賞者方！

おめでとうございます！

金賞



久米 恵理子 さん

銀賞

銅賞



松下 遥一 さん



西館入居者 さん

各種賞の受賞者一覧(お名前)

○綺麗に塗れたで賞: 松浦 キヨノさん ○迫力があるで賞: 塚野 千恵さん

○最年賞: 鈴木 聡太さん ○工夫したで賞: 細井 萌香さん

○色鮮やかで賞: 田中 亮次さん



感謝状



新型コロナウイルス感染症発生施設等に係る
応援職員派遣施設への感謝状贈呈式

静岡県社会福祉協議会より、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した施設に対し、応援体制構築の重要性を深く理解し、積極的に職員を派遣し、発生活施設の事業継続や、施設利用者の支援に大きく貢献したとして、感謝状をいただきました。

さぎの宮寮では、昨年クラスターが発生した市内の施設に職員を1名派遣したことが評価されました。

小池町自治会長講話

令和3年11月11日、小池町自治会長より、小池町の実情についての講話をしていただき



ました。

さぎの宮寮では、地域とのつながりをテーマに取り組んでおり、まず地域の実情を知ることから始めようと、自治会長にお声を掛けさせていただいたところ、快く引き受けていただきました。自治会長には様々な資料をご用意いただき、小池町の生い立ちから現状、さらには将来の計画に至るまでお話し下さいました。

今後も地域の声に耳を傾け、さぎの宮寮としてなげができるかを検討していきたいです。

さぎの宮寮かわら版

2022.1月発行
さぎの宮寮

寄贈



一般社団法人 生命保険協会
静岡県協会様より、
車いす 1台



公益財団法人 鈴木道雄記念財団様より、
福祉の向上を目的とし、福祉車両
スズキ スペーシア 車いす移動車 1台



3、左手のどら焼きで0を表現し、30を作ってくれました。

『はい、チーズ』

マスクの下はもろろん笑顔です。

設立30周年

〔感謝心〕

令和3年12月15日、当法人は設立30周年を迎え、昼食に祝膳、おやつにありがとうどら焼きでお祝いしました。

いつもと違い折り目で出てきた昼食に、利用者さんも笑顔。蓋を開けて『わあ〜豪華!』と歓声が...

また、熨斗の裏面にお祝いのメッセージを書いてくださった利用者さん。そして、施設長に直接お祝いを伝えたいと職員と一緒に事務所まで来てくれました。

本当に皆様のおかげです。

写真は、小規模多機能ホームのご利用者のみなさんです。右手で

第17回

きらきらインタビュー

公私共に輝いている職員を紹介します。

Q1.名前と所属部署を教えてください。

A1.社会福祉法人峰栄会 さぎの宮寮居宅介護支援事業所の

かきざわ ひろこ
《柿澤 宏子》です。



Q2.当法人に勤めて何年になりますか？

A2.今年で5年目です。

Q3.あなたのきらきらポイント(趣味や頑張っていること等)を教えてください。

A3.動画を見て、有酸素運動・ストレッチ等行っています。
スケートを観ることが好きです。全日本は選手のこの一年の成長変化が感じられ感慨深いです。ジャンプの見分けも少しわかるようになりました。

Q4.仕事のやりがいや楽しさについて教えてください。

A4.ご本人・ご家族がどういった生活を望んでいるのか、ご自宅での生活を続けるにはどうしたらいいか一緒に考えています。

介護保険を初めて利用する方が多いので、わかりやすくスムーズに利用できる様、心がけています。ご本人・ご家族のホッとした顔、笑顔に支えられています。

Q5.今後の目標を教えてください。

A5.介護のお仕事も時代にあわせ日々変わっていきます。
地域の方に安心してご利用いただける様、支援していきます。

新しい介護ソフトも今回導入されます。早く業務に活用していける様、まずは慣れていきたいです。



Q1.名前と所属部署を教えてください。

A1.社会福祉法人峰栄会 認定こども園きじの里 保育教諭の

あまの みずき
《天野 瑞基》です。



Q2.当法人に勤めて何年になりますか？

A2.今年で2年目です。

Q3.あなたのきらきらポイント(趣味や頑張っていること)を教えてください。

A3.趣味はソフトテニスとサッカーです。今は学生時代を共に過ごした仲間とやっています。仕事では、子ども達と体を動かし鬼ごっこやサッカーをし、体を動かす楽しさを伝えていることを頑張っています。

Q4.仕事のやりがいや楽しさについて教えてください。

A4.子ども達の成長を感じられた時や子ども達と同じ目標に向かっておこない達成できた時です。また、子ども達とサッカーや鬼ごっこをしているときとても楽しく感じています。

Q5.今後の目標などあれば教えてください。

A5.職員や保護者とのコミュニケーションをたくさんとり、自ら進んで行動し、少しずつ信頼してもらえるように経験を多く積んでいきたいと思っています。



永年勤続者表彰



森下 二郎

阿部 さやか

西尾 奈緒美

鈴木 桃代

及川 勝裕

鈴木 明美

中前 麗子

鈴木 孝志

以上8名が、今年度永年勤続者十年の表彰者です。

苦情受付

令和3年6月1日～令和3年11月30日まで

さぎの宮寮	・・・	1件
内 容		
希望・要望		0件
苦情		0件
問い合わせ		1件
その他		0件

きじの里	・・・	5件
内 容		
希望・要望		1件
苦情		1件
問い合わせ		2件
その他		1件

認定こども園	きじの里	・・・	0件
内 容			
希望・要望			0件
苦情			0件
問い合わせ			0件

※ 各施設での取りまとめとなっております。詳しい内容等、ホームページにて記載させていただいております。

●お知らせ●

『えるぼし』獲得いたしました。

令和3年11月18日、女性活躍推進法第9条に基づく基準に適合するものであると静岡労働局より認定を受けました。

『えるぼし』とは

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定制度で、一定の基準を満たし、女性活躍推進に関する状況などが優良な企業に発行される認定マークです。



～あとがき～

2021年12月15日、今までの「感謝」とさらなる高みを目指して貢献できるよう誓い新たに祝膳をいただきました。

今年は、古代中国の民間信仰である九星の『五黄土星（ごおうどせい）』と十二支の『寅年』が36年に一度の重なる、【五黄の寅】です。

【五黄の寅】は五黄土星の「周囲を圧倒するパワー」と寅年の「強い正義感と信念、行動力」をあわせた強い運勢を持つと言われています。

2022年、まだまだ、新型コロナウイルス感染症が続くような様相ですが、今までの「当たり前」が出来なくなっている中、変わってきている中、「アフターコロナ」の新しい始まりにむけて、本当に何が必要なのか見極め、準備するため、成長できる年にしていきたいと思っております。

力強いパワーを持って、何事にもトライする年に・・・

きじの里 施設長

～法人のホームページ～

峰栄会 浜松

